



# 仙台市立広瀬中学校

## 01 青葉区最大!!仲間と育つ広中

広瀬中学校は、東に青葉山、西には広大な農地が広がり、南には蕃山やサイカチ沼がある、緑と水に恵まれた地域に位置しています。学校は愛子駅に隣接しており、通学の利便性は抜群です。学区が東西に長いため、陸前落合駅や陸前白沢駅から電車で通学する生徒も多く、幅広い地域から生徒が集まっています。生徒数は842名、30クラスを抱え、今年度も青葉区最大規模の中学校となりました。

広中には季節部を除くと13の運動部と6つの文化部があり、部活動がとても盛んです。部活動の加入率は80%を超え、各種大会でも優秀な成績をおさめています。今年度は剣道部団体と弓道部個人が全国大会に進出するなど、生徒たちの活躍が光っています。



校長  
中村 晴美  
NAKAMURA Harumi



Illustrated by 美術科 ほのか先生

## 02 笑顔と熱氣あふれる学校生活

野球とソフトボールが同時にプレーできる広い校庭は、昨年の整備工事によってグラウンド表面の凸凹が解消され、ゴロゴロしていた小石もなくなりました。さらに水はけも改善され、とても使いやすい環境になっています。毎年8月には校庭で地域の夏祭りが開催され、出店や盆踊り、花火大会などで地域の皆さんと一緒に盛り上がります。また、9月に開催される文化祭では、生徒たちが日頃の活動の成果を発表したり、有志による出し物も行われます。文化祭恒例の「じゃんけん王決定戦」やステージ発表は、生徒が楽しめるイベントとして大人気です。様々な行事を通して、地域との交流や生徒の自主的な活動を大切にしています。



## 03 校章に込められた願い



広瀬中の校章は柏の葉をモチーフにしています。校章の3枚の柏の葉はそれぞれ、『豊かな知性』『広い心』そして『たくましい身体』への期待を表しています。

また、校章の中の3つの実は、それぞれが真・善・美の追求を表しています。

柏の葉は、やせた土地や乾燥に耐え、潮風に強く、紅葉後も落葉しないで翌春に新芽が芽吹くまで葉が落ちることがないという特性を持っています。

広中生もいかに柏のように強く立派になれるよう、柏色の制服に身を包み、毎日の勉強や部活に全力で取り組んでいます。



## 04 広中PTA、進化中！

アフターコロナの時代を迎え、共働き家庭増加などの時代の流れに対応していくために、広中PTAも様々な対応を迫られています。

今年度からは活動の一部をボランティア制にする試みを始めました。無理なく誰もが参加しやすい活動を目指すことで、より多くの保護者の皆さんと一緒に、子どもたちと学校とを支える体制づくりを進めています。広中PTAの挑戦は今後も続いていきます。



所 在 地 仙台市青葉区愛子中央1丁目9-1

ホームページ <https://sites.google.com/g.sendai-c.ed.jp/237-hirose-jh/>

創 立 昭和22年4月1日

開 校 記念 日 11月1日(仙台市と旧宮城町の合併に伴い制定)